



未来の創り手を育む稲城の教育

第四次稲城市教育振興基本計画（令和 7 年度～11 年度） 計画のポイント：概要版

計画の策定にあたって

教育基本法や国の教育振興基本計画を踏まえ「ふれあいを通じて人と文化を育む稲城の教育大綱」を平成27年5月に決定
未来に向けて自らが社会の創り手となり、持続可能な社会を維持・発展させるための教育のために
社会的な背景、アンケート結果、関係者・子どもへの意見聴取等を踏まえて**第四次稲城市教育振興基本計画**の策定を進めました。



稲城市の教育を取り巻く社会的背景

ウェルビーイングの向上



個人と社会のウェルビーイング
「私たちが望む未来」(OECD)
(Future We Want)

SDGsの推進



「誰一人取り残さない」
持続可能で多様性と包摂性
のある社会の実現

技術革新



先端技術の急速な進化
Society5.0の時代
教育分野におけるDX化

グローバル化



国境を越えたヒト・モノ・
カネ・情報の活発な移動

家庭・地域社会



核家族やひとり親家庭の
増加等、家族形態の変容
地域社会のつながりの希薄化

人生100年時代



平均寿命の伸長
生涯を通じニーズに応じた
学習活動

VUCAの時代



先行きが不透明で将来の
予測が困難な状態



教育目標・基本方針に基づき、**家庭教育・学校教育・生涯学習**等、各教育施策を推進するための
市の教育分野の総合的な計画として位置付け、各個別計画と連携を図っていきます。

各種アンケート
統計・調査資料
関係者への意見聴取
子どもへの意見聴取
市の関係施策
国・都の計画
策定委員会

家庭教育



学校教育



生涯学習



計画の体系について

これまで本市が進めてきた、すべての市民が参画する教育の一層の推進を図りながら、本計画が目指す教育目標の実現に向けて、以下の**3つの施策の柱**を掲げ、各施策・事業を進めていきます。

施策の柱Ⅰ

家庭や地域における
学びの推進と連携



施策の方向性

- 1 家庭の教育力の向上支援
- 2 幼児期からの教育の推進
- 3 地域力を高め活かす取組の推進

【取組・事業例】（一部）

- ・地域教育懇談会
- ・教育相談事業
- ・児童発達支援センターによる発達相談等
- ・子どもと家庭の総合相談
- ・要保護児童対策地域協議会
- ・幼児教育・保育の無償化
- ・コミュニティ・スクール／学校運営協議会
- ・地域の教材を活用した教育の推進
- ・青少年問題協議会

施策の柱Ⅱ

「未来を創造し生きぬく力」
の育成の推進



施策の方向性

- 1 確かな学力の育成
- 2 豊かな心や創造性の涵養
- 3 健康で安全に生活する力の育成
- 4 持続可能な社会の創り手を育む教育（ESD）の推進
- 5 多様なニーズに対応した教育の推進
- 6 子どもたちの学びを支える教育環境の整備

【取組・事業例】（一部）

- ・学校指導の改善・充実
- ・GIGAスクール構想の推進
- ・稲城市立学校教育研究会の充実
- ・学童クラブ、放課後子ども教室
- ・ESDの計画的な推進
- ・就学相談
- ・学校施設の整備、学校ICT環境の整備

施策の柱Ⅲ

市民の生涯にわたる
学習活動の振興



施策の方向性

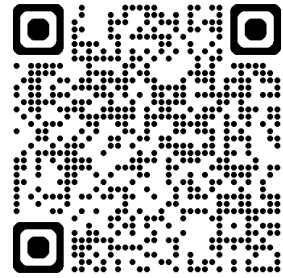
- 1 生涯学習の推進
- 2 スポーツ・レクリエーション活動の振興

【取組・事業例】（一部）

- ・公民館主催事業、iプラザ主催事業
- ・文化センターの整備
- ・二十歳の式典事業
- ・文化財資料の調査と収集・保管・公開
- ・図書館資料の充実整備
- ・地域の読書環境の推進
- ・体力づくり運動推進事業
- ・市民スポーツ・レクリエーション大会運営
- ・東京ヴェルディ、読売ジャイアンツ等支援推進事業
- ・体育施設の運営管理、学校体育施設開放
- ・スポーツ団体の連携・支援



稲城市ウェブサイト



第四次稲城市教育振興基本計画

https://www.city.inagi.tokyo.jp/shisei/keikaku_hokoku/1008883/1008885/1012314.html

担当：稲城市教育委員会教育総務課